

初級 相当算 練習プリント

月 日 名前 _____

／100点

次の問題に答えましょう。（各10点）

- 1 全体の3分の1が20ページの時、全体は何ページですか。

答え

- 2 全体の40%が80の時、全体はいくつですか。

答え

- 3 持っていたお金の4分の1を使ったら、300円残りました。はじめにいくら持っていましたか。

答え

- 4 本の5分の2を読んだら、残りは90ページでした。本は全部で何ページですか。

答え

- 5 相当算では、ふつう全体をいくつとおいて考えますか。

答え

- 6 クラスの5分の3が18人の時、クラス全体は何人ですか。

答え

- 7 全体の0.6が120の時、全体はいくつですか。

答え

- 8 全体の半分と30をたすと80になります。全体はいくつですか。

答え

- 9 定価の2割引で1200円でした。定価は何円ですか。

答え

- 10 全体の75%が150の時、全体はいくつですか。

答え

初級 相当算 解答と解き方

1 答え：60ページ

$20 \div 3$ 分の1。

2 答え：200

$80 \div 0.4$ 。

3 答え：400円

残りは4分の3。 $300 \div 4$ 分の3。

4 答え：150ページ

残りは5分の3。

5 答え：1

6 答え：30人

$18 \div 5$ 分の3。

7 答え：200

$120 \div 0.6$ 。

8 答え：100

半分が50。

9 答え：1500円

$1200 \div 0.8$ 。

10 答え：200

$150 \div 0.75$ 。

要点まとめ

- ・ 相当算は「分かっている量÷その割合」で全体を求めます。何が「全体の何分の何」かを見つけるのが勝負です。
- ・ 「全体の」と「残りの」は、もとにする量がちがいます。線分図で、何の何分の1かを確認めます。
- ・ 割合と数がまざったら、数の部分を線分図の上でまとめ、「割合の部分＝数」の形にします。

解法ポイント

- ・ 全体を1とおき、割合と実際の量の対応を見つける。
- ・ 全体＝実際の量÷割合。
- ・ 「残り」は1から使った割合をひく。